

安全データシート

整理番号：2019054010

作成：2020/03/16

改訂：

製品名：浸透インク2

1. 製品及び会社情報

製品名：浸透インク2
供給者の会社名称：コニカミノルタ株式会社
住所：〒100-7015 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
担当部門：プロフェッショナルプリント事業本部 産業印刷事業部 テキスタイル事業推進部
(TEL:042-589-3702, FAX:042-589-8070)

作成部門：サステナビリティ推進部
(TEL:042-660-9409, FAX:042-660-9417)

2. 危険有害性の要約

GHS分類	区分
引火性液体	区分外
急性毒性(経口)	区分外
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語：警告
危険有害性情報：強い眼刺激
注意書き：
予防策：4,7章参照
対応：4,7章参照

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物
成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt. %	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
水	25-50	7732-18-5	対象外	対象外	非該当	非該当	非該当
プロピレングリコール	25-50	57-55-6	2-234	化審既存	非該当	非該当	非該当
エチレングリコール	<10	107-21-1	2-230	化審既存	通知	非該当	非該当
添加剤	<3	---	既存	化審既存	非該当	非該当	非該当

安全データシート

整理番号：2019054010

作成：2020/03/16

改訂：

製品名：浸透インク2

4. 応急措置

吸入した場合：	速やかに空気の新鮮な場所に移る。異常を感じた場合は医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合：	水および石鹼でよく洗う。
眼に入った場合：	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合：	眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。 直ちに水で口をすすぎ、コップ1～2杯の水を飲ませる。医師の指示があった場合のみ吐かせる。医師の診察を受ける。意識のない場合は口から何も与えてはならないし、無理に吐かせようとしてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤：	水噴霧、粉末、二酸化炭素、耐アルコール泡
使ってはならない消火剤：	情報なし。
特有の消火方法：	消火の際は自給式呼吸器具及び完全保護具を着用する。側面から水をかけて容器を冷却する。作業は安全な場所から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置：	保護具を着用する（8章参照）。 立ち入り前に換気を行う。
環境に対する注意事項：	情報なし。
封じ込め及び 浄化の方法及び機材：	砂又は他の不燃性吸収剤で吸収し、空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策：	取扱い後は手をよく洗うこと。
局所排気・全体換気：	取り扱いには十分な換気の下で行う。
安全取扱注意事項：	情報なし。
保管	
安全な保管条件：	容器は密閉し、避けるべき材料(10章参照)より遠ざけて乾燥した冷暗所に貯蔵する。
安全な容器包装 材料：	情報なし。

安全データシート

整理番号：2019054010

作成：2020/03/16

改訂：

製品名：浸透インク2

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：取扱いは密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。

許容濃度

成分名称	厚生労働省(安衛法)	日本産業衛生学会	ACGIH	
	管理濃度	許容濃度	TLV-TWA	TLV-STEL
プロピレングリコール	未設定	未設定	未設定	未設定
エチレングリコール	未設定	未設定	25ppm	50ppm[V] , 10mg/m3[I, H]
添加剤	未設定	未設定	未設定	未設定

保護具

呼吸用保護具：通常の条件下では必要なし。臭気が気になる場合は、防塵マスク（粉塵、ミスト用）を着用する。

手の保護具：不浸透性保護手袋

眼の保護具：ゴーグル

皮膚及び身体の保護具：通常の下では必要なし。

9. 物理的及び化学的性質

製品

外観 物理的状态：液体

形状：液体

色：透明

臭い：微特異臭

融点・凝固点：データなし

沸点、初留点及び沸騰範囲：データなし

燃焼性（固体、気体）：データなし

燃焼の又は爆発範囲：データなし

引火点：無し

自然発火温度：データなし

分解温度：データなし

pH：6.0-8.0

動粘度：データなし

溶解度：水：易溶

n-オクタノール／水分配係数：データなし

安全データシート

整理番号：2019054010

作成：2020/03/16

改訂：

製品名：浸透インク2

蒸気圧：	データなし
比重（密度）：	1.00－1.10
蒸気密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性：	通常の取扱い条件では安定である。
危険有害反応可能性：	情報なし
避けるべき条件：	情報なし
混触危険物質：	酸化剤
危険有害な分解生成物：	一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

製品

特定標的臓器毒性、反復ばく露：	28日間反復投与（ラット） NOAEL：330 [mg/kg/day(*)]（類似組成の当社製品のデータ）
-----------------	---

成分

プロピレングリコール

急性毒性（経口）：	LD50：18500 mg/kg[ラット], LD50：20000 mg/kg[ラット], LD50：22000 mg/kg[マウス], LD50：18350 mg/kg[モルモット]
急性毒性（経皮）：	LD50：20800 mg/kg[ウサギ]
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：	Mild [ウサギ]
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性：	Minimal [ウサギ]
皮膚感作性：	None 0% Maximization法 [モルモット]
生殖細胞変異原性：	AMES試験：陰性, 染色体異常試験：陰性, 小核試験：陰性

エチレングリコール

急性毒性（経口）：	LD50：4700 mg/kg[ラット], LD50：7500 mg/kg[マウス]
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：	Mild [ウサギ]
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性：	Mild [ウサギ]
生殖細胞変異原性：	AMES試験：陰性, 染色体異常試験：陰性

添加剤

皮膚腐食性及び皮膚刺激性：	Mild
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性：	Severe
生殖細胞変異原性：	AMES試験：陰性

安全データシート

整理番号：2019054010

作成：2020/03/16

改訂：

製品名：浸透インク2

12. 環境影響情報

製品

データなし

成分

プロピレングリコール

生態毒性

急性毒性：

魚類：

96hrLC50:>100mg/l[メダカ]

甲殻類：

48hrEC50:>1000mg/l[オオミジンコ]

藻類：

48hrEC50:>1000mg/l[Selenastrum capricornutum]

慢性毒性：

残留性・分解性：

良分解性

エチレングリコール

生態毒性

急性毒性：

魚類：

24hrLC50:>5000mg/l -modified ASTM D 1345[Goldfish]

甲殻類：

48hrEC50:10000mg/l[オオミジンコ]

藻類：

1g/l 影響なし [Scenedesmus subspicatus]

慢性毒性：

残留性・分解性：

良分解性

13. 廃棄上の注意

廃棄方法：法律に従い廃棄すること。

水質汚濁防止法（生活環境項目）及び下水道法（下水の排除の制限）に該当するので河川、下水等にそのまま排出しない。

産業廃棄物であるため、産業廃棄物処理業の許可を受けた業者に処理を委託する。（特別管理産業廃棄物には該当しない）

14. 輸送上の注意

国連分類

国連分類：

非該当

国連番号：

非該当

品名（国連輸送名）：

非該当

容器等級：

非該当

国内規制：

危険物船舶運送及び貯蔵規則の危険物に該当しない。

輸送の特定の

“7章 取扱い及び保管上の注意”の記載による。

安全対策及び条件：

安全データシート

整理番号： 2019054010

作成： 2020/03/16

改訂：

製品名： **浸透インク2**

15. 適用法令

消防法：	非該当
毒劇法：	非該当
安衛法：	名称等を通知すべき有害物
化審法：	優先評価化学物質(プロピレングリコール、エチレングリコール)を含有している
PRTR法（化管法）：	非該当
水質汚濁防止法：	有害物質を含有していない

16. その他の情報

参考文献等：

化審法の既存化学物質 安全性点検データ集（化学品検査協会）
国際化学物質安全性カード 日本語版（化学工業日報社）
環境化学物質要覧（環境庁環境化学物質研究会）
新版危険・有害性便覧（中央労働災害防止協会）
RTECS (U.S. DEPARTMENT OF HEALTH AND HUMAN SERVICE)

免責文：

記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。危険有害性の評価は、今後の新しい知見で改訂されることもあります。また、記載事項は当製品についての通常の取扱いを対象にしており、特別な取扱いや組み合わせの場合は用途・用法に適した安全配慮の上お取扱い願います。